

序舎
Lunchtime concert
Special

誰かが憧れた異国を、
ふたたび夢に見る

としまアート夏まつり
磯部 舞子

バイオリン



みなみかわ あけお
南川 朱生

鍵盤ハーモニカ



みやさか ひろお
宮坂 洋生

コントラバス、
ガルドン



Kaisoku 怪速ラビット Rabbit

5歳の時「ばいよりん」という語感に惹かれ「バイオリン」を習うことを決める。デキルOLになるつもりでいたが就活するのを忘れ、紆余曲折、様々な出会いを経て現在に至る。クラシック『じゃない』バイオリン奏者はまだ少なく、ジャンルを尋ねられることも多いが、本人もよく分かっている。面白そう！好き！に対して貪欲に、時には会場を走り回りながら、元気に楽しく演奏する日々を過ごしている。ペチコの愛称でも親しまれ、都内を拠点に全国でのらりくらりと活動中。辻業師のように、素晴らしい演奏＝明日のご飯、という生き様を目指している。

1987年生、大阪出身、東京在住、元IT系銀座OL。鍵盤ハーモニカに魂を売った、鍵盤ハーモニカに関する全てを承る人。オリジナル楽曲やワールドミュージック、トイミュージックを軸に、鍵盤ハーモニカの完全独奏という稀有なスタイルを追求する。鍵盤ハーモニカの書籍・執筆をライフワークとし、中でも鍵盤ハーモニカの歴史や構造を網羅した「鍵盤ハーモニカの本」および英書「The History of the Melodica」は、世界で初めて鍵盤ハーモニカの起源について史実を検証した本として国内外より高い評価を得ている。趣味は日本酒（国際唎酒師）とテコンドー（1級）。

シンガーソングライターをサポート、様々な楽器奏者とのセッション、東欧の民族舞踊曲、エフェクターを使っでの独奏など、ジャンルや場所を選ばない活動をするコントラバス奏者。2022年よりルーマニアのトランシルバニア地方の舞踊曲演奏を始めたことをきっかけに、弦を全て羊腸弦の3弦のコントラバスに変え、民族楽器としてのコントラバスの視点から様々な音楽を演奏するようになる。2024年に造形作家の山本恵個展「腐草蜚為」の音楽を担当。鉄弦と羊腸弦のコントラバスを使用して録音した独奏音源を、個展と同じタイトルでリリース。トランシルバニアの打弦楽器「ガルドン」も演奏する。

予定曲

モンティ：チャルダッシュ バルトーク：ルーマニア民俗舞曲 ほか

日時

2026年8月9日 日

① 開演 11:30 開場 11:00 / 終演予定 12:30

② 開演 14:30 開場 14:00 / 終演予定 15:30

会場

としま区民センター
8階 多目的ホール

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-20-10
JR他各線「池袋駅」(東口)より徒歩7分

チケット情報

● 5/28(木) 10:00 発売 全席指定 各回 500円(税込)

※ 4歳以上入場可 ※ ①②とも同内容です

※ 車椅子席をご希望の場合は、お電話にてとしまチケットセンターにお問合せください

としまチケットセンター

☎ 0570-056-777

(10:00~17:00) ※臨時休業あり



https://www.s2.e-get.jp/tsm-mirai/pt/



としま区民センター 1F ※臨時休業あり
豊島区東池袋1-20-10 (10:00~19:00)



最新の
公演情報は
こちら



お問
合せ

としま未来文化財団 事業第一グループ

☎ 03-3590-7118 (平日10:00~17:00)

https://www.toshima-mirai.or.jp/

共催：公益財団法人としま未来文化財団・豊島区

